

2027年度(2026年実施)教員採用試験 志願者数・採用予定者数・倍率一覧

2026年7月13日現在

		小	中	高	特	費	栄	幼	その他	計
北海道 ^{※1}	志願者数	415	652	511	70	318	57			2,023
	採用予定数	400	330	316	122	60	10			1,238
	倍率	1.0	2.0	1.6	0.6	5.3	5.7			1.6
	志願者数	512	644		108	89	42			1,395
札幌市 ^{※2}	採用予定数	120	90		70	6	3			289
	倍率	4.3	7.2		1.5	14.8	14.0			4.8
	志願者数	223	314	304	80	97	13			1,031
	採用予定数	140	105	50	35	5	若干名			335
青森県 ^{※3}	倍率	1.6	3.0	6.1	2.3	19.4	-			3.0
	志願者数	498		265		119				882
	採用予定数	230		110		20				360
	倍率	2.2		2.4		6.0				2.5
宮城県 ^{※5}	志願者数	341	803			131	0			1,275
	採用予定数	140	190			5	若干名			335
	倍率	2.4	4.2			26.2	-			3.8
	志願者数	433	475			133	36			1,077
仙台市 ^{※6}	採用予定数	150	140			若干名	若干名			290
	倍率	2.9	3.4			-	-			3.7
	志願者数	109	166	172	40	64		12		563
	採用予定数	90	80	30	25	7		若干名		232
秋田県 ^{※7}	倍率	1.2	2.1	5.7	1.6	9.1		-		2.4
	志願者数	160	238	144	20	83		3		648
	採用予定数	135	90	30	30	15		若干名		300
	倍率	1.2	2.6	4.8	0.7	5.5		-		2.2
山形県 ^{※8}	志願者数	337	442	321	121	195				1,416
	採用予定数	300	230	70	40	20				660
	倍率	1.1	1.9	4.6	3.0	9.8				2.1
	志願者数	757	963	783	262	407	43			3,215
茨城県 ^{※9}	採用予定数	510	300	185	120	21	2			1,138
	倍率	1.5	3.2	4.2	2.2	19.4	21.5			2.8
	志願者数			非公表(総計のみ)						1,712
	採用予定数	405		65	40	5				515
栃木県	倍率									3.3
	志願者数	931		346	107	117				1,501
	採用予定数	360		85	45	16				506
	倍率	2.6		4.1	2.4	7.3				3.0
群馬県 ^{※10}	志願者数	1,182	1,745	1,169	269	357	72			4,794
	採用予定数	650	520	250	200	35	5			1,660
	倍率	1.8	3.4	4.7	1.3	10.2	14.4			2.9
	志願者数	435	436		54	65	35			1,025
さいたま市 ^{※11}	採用予定数	90	90		25	5	3			213
	倍率	4.8	4.8		2.2	13.0	11.7			4.8
	志願者数	1,104	2,333	108	260	414	44			4,263
	採用予定数	650	780	35	170	60	3			1,700
千葉県・千葉市 ^{※12}	倍率	1.7	3.0	3.1	1.5	6.9	14.7			2.5
	(東京都＝別枠:下記参照)									
	志願者数	498	828	1,367	323	287	45			3,348
	採用予定数	165	285	270	180	27	3			930
神奈川県 ^{※13}	倍率	3.0	2.9	5.1	1.8	10.6	15.0			3.6
	志願者数	877	998	20	119	205				2,219
	採用予定数	630	320	若干名	45	10				1,005
	倍率	1.4	3.1	-	2.6	20.5				2.2
横浜市 ^{※14}	志願者数	295	409	13	43	103	60			923
	採用予定数	200	180	若干名	20～25	10	5～10			428
	倍率	1.5	2.3	1.7	1.9	10.3	8.0			2.2
	志願者数	165	228			46	17			456
相模原市 ^{※16}	採用予定数	75	75			4	2			156
	倍率	2.2	3.0			11.5	8.5			2.9
	志願者数	257	224	189	40	75				785
	採用予定数	230	180	120	60	10				600
新潟県 ^{※17}	倍率	1.1	1.2	1.6	0.7	7.5				1.3
	志願者数	191	204		21	42				458
	採用予定数	110	75		12	2				199
	倍率	1.7	2.7		1.8	21.0				2.3
新潟市 ^{※18}	志願者数	250	311		40	48	5			654
	採用予定数			非公表(総計のみ)						300
	倍率									2.2
	志願者数	271	435		50	94	12			862
石川県	採用予定数	120	170		45	5	若干名			340
	倍率	2.3	2.6		1.1	18.8	-			2.5
	志願者数	292	292	19	62	83	12		24	784
	採用予定数	135	87	13	25	12	2		3	277
福井県 ^{※20}	倍率	2.2	3.4	1.5	2.5	6.9	6.0			2.8
	志願者数	221	207	170	31	50	12			691
	採用予定数	170	75	50	26	6	1			328
	倍率	1.3	2.8	3.4	1.2	8.3	12.0			2.1
山梨県	志願者数	535	577	410	60	177	23		11	1,793
	採用予定数	260	140	130	60	10	若干名			600
	倍率	2.1	4.1	3.2	1.0	17.7	-			3.0
	志願者数	414	449	413	125	172			22	1,595
岐阜県 ^{※22}	採用予定数	235	145	95	60	10			15	560
	倍率	1.8	3.1	4.3	2.1	17.2			1.5	2.8
	志願者数	468	545	505	141	171	40			1,870
	採用予定数	220	100	100	95	9	若干名			524
静岡県 ^{※23}	倍率	2.1	5.5	5.1	1.5	19.0	-			3.6
	志願者数	192	220			35	16			463
	採用予定数	70	40			若干名	若干名			110
	倍率	2.7	5.5			-	-			4.2
静岡市 ^{※24}	志願者数	239	281		21	59				600
	採用予定数	90	60		若干名	若干名				150
	倍率	2.7	4.7		-	-				4.0
	志願者数	1,770	1,506	1,184	301	472	109			5,342
愛知県 ^{※26}	採用予定数	670	430	250	200	30	5			1,585
	倍率	2.6	3.5	4.7	1.5	15.7	21.8			3.4
	志願者数	640	718		80	128	36		28	1,630
	採用予定数	155	235	25	55	10	若干名	若干名		480
名古屋市 ^{※27}	倍率	4.1	2.8		1.5	12.8	-	-		3.4
	志願者数	583	525	328	49	131	30			1,646
	採用予定数	214	184	100	26	8	1			533
	倍率	2.7	2.9	3.3	1.9	16.4	30.0			3.1

		小	中高共通	小中高共通	小中高共通	中	高	費	特	その他	合計
東京都 ^{※52}	志願者数	2,813	4,077	340	1,433	37	213	1,113	661	41	10,728
	採用予定数	1,190	1,190	100	250	30	70	120	410	45	3,405
	倍率	2.4	3.4	3.4	5.7	1.2	3.0	9.3	1.6	0.9	3.2

【備考】1) 北海道＝高校については札幌市教育委員会との共同登録。志願者数のうち、併願者は第1希望の人数を記載 2) 札幌市：小＝小学校・幼稚園（通常）。中高＝中学校・高校（通常）。特＝2027年度は受験区分の変更による小学校・幼稚園（特支）と中学校・高校（特支）の合算。中高のうち、高校については北海道教育委員会との共同登録となった者から必要となる教科について若干名を採用 小（幼）と中高の採用予定数には「小中一貫した教育」推進枠での採用予定者5名程度を含む 3) 青森県：志願者数には特別選考の志願者を含む 4) 岩手県：数値は一般選考のみ的人数。このほか社会人2名、大学推薦16名、英語有資格者2名、幼稚園教諭経験者2名の特別選考志願者がいる（特別選考の採用予定数は各若干名） 5) 宮城県：中高＝中学校・中高共通・高校の合算 6) 仙台市：中高＝中学校・中高共通・高校の合算。なお、中高の採用予定者数は中学校・中高共通のみ（高校の採用予定者数は若干名）のため、中学校・中高共通の志願者数（430名）に対する倍率は3.1倍 7) 秋田県：その他＝社会人特別選考。採用予定者数には小学校の他県教諭等枠（10名程度）、中学校英語の免許状所有者枠（5名程度）を含む 8) 山形県：小＝小学校英語を含む。その他＝スポーツ特別選考 9) 茨城県：志願者数には大学3年生を対象とした前倒し選考、離職者、スペシャリスト、前年度2次試験合格者を対象とした特別選考の志願者を含めない 10) 群馬県：採用予定者数には別選考障害者特別選考として5名程度採用予定 11) さいたま市：中高＝中学校・高校・中等教育学校の合算 特＝特別支援教育担当教員・小学校区分と中学校区分の合算 12) 千葉県・千葉市：中＝中・高共通の合算。高＝高校専門教科（書道、情報、農業、工業、商業、水産、看護、福祉、家庭、美術、工芸（家庭、美術）はばスジェナリスト特別選考のみ））。費＝志願者数には養護教諭特別選考（看護師免許を有し、2025年4月1日の時点で正規採用の看護師として通算3年以上の実務経験を有する者が対象。採用予定数は若干名）の志願者19名を含む（養護教諭のみでの倍率は7.7倍） 13) 神奈川県：志願者数にはすでに実施している大学推薦及び10月～11月に実施する秋期試験の人数は含まれない。校種別の採用予定数には障がいのある人を対象とした特別選考での採用予定数（20名程度）を含む 14) 横浜市：中＝中高共通。高＝高校商業、工業、情報。小の数値には「春実施試験」（志願者336名、採用予定者数約80名）は含まれない 15) 川崎市：中＝中高共通、高＝工業・商業・情報。倍率について、募集人数に幅のある教科（特支、養護、栄養）は募集人数の中間値を基に計算。高校の若干名は各教科の募集人数をそれぞれ2.5名とし、合算の上で計算（教科別の志願者数は工業3名、商業7名、情報3名） 16) 相模原市：数値には障害者選考を含む 17) 新潟県：志願者数は春選考（5月実施）と夏選考（7月実施）のそれぞれの志願者から重複志願者を除いた数値。高＝特別選考の志願者を含む 18) 新潟市：小＝志願者数は小学校教諭5月検査と第1次検査の合算（小学校教諭5月検査の志願者は72名） 19) 富山県：特＝特別支援学校A（特支と小・中・高いずれかの免許状を併せて所有（取得見込みを含む））と特別支援学校B（小・中・高いずれかの免許状を所有（取得見込みを含む）し、採用後5年以内に特支の免許状を取得する）の合算 20) 福井県：中＝中高一括と中学校特別選考。その他＝志願者数は理療および特別選考（障がい者、大学院、専門、英語、芸術、スポーツ特別（従来枠・地域連携枠））。採用予定数は理療（1名）とスポーツ特別（地域連携枠）（2名）の合算（その他の特別選考の採用予定者数は若干名）。校種別の志願者数には併願者を含む 21) 長野県：費＝志願者数は全校種の合算。採用予定数は小・中・義務教育学校での数値（高は若干名。小・中・義務教育学校は身体に障がいのある人を対象にした選考とスポーツの技能や実績のある人を対象にした選考との合算。採用予定数は身体に障がいのある人を対象にした選考の数値（スポーツの技能や実績のある人を対象にした選考は若干名） 22) 岐阜県：小＝別途「小中併願」により若干名を採用予定。費＝採用予定者数は小中の数値（高校と特支は若干名）。その他＝社会人特別選考（採用予定数15名程度）および高校のスペシャリスト特別選考、日本語指導者特別選考（採用予定数は各若干名） 23) 静岡県：採用予定者数には障害者特別選考による採用予定者（若干名）を含む 24) 静岡市：採用予定者数には、小・中の特別支援教育推進枠での各若干名、しずおか教師塾第16期塾生対象の特別選考試験での若干名（小学校）を含む。このほか障がい者を対象とした選考で3名程度を採用予定 小・中＝志願者数には特別支援教育推進枠および障がい者枠での志願者数を含む 25) 浜松市：特＝発達支援推進教員 26) 愛知県：費＝小・中学校と県立学校の合算 27) 名古屋市：志願者数には障害者特別選考の10名、2025年に実施した大学3年生等を対象とした選考試験での2次試験受験対象者92名を含む。採用予定数には障害者特別選考による約10名が含まれるほか、小と中には特別支援学級担当教員約75名が含まれる 28) 京都府：その他＝スペシャリスト特別選考・セカンドキャリア特別選考・障害者特別選考の合算（採用予定者数はそれぞれ若干名） 29) 京都市：小＝幼稚園併願分を含む。その他＝国際貢献活動経験者特別選考、フロンティア特別選考の合算（志願者数は各校種に含む） 30) 堺市：小＝小学校、特別支援学校小学校部、小学校外国語推進、小学校・幼稚園共通の合算。倍率は採用予定者数若干名の小学校・幼稚園共通を除いて算出。中＝中学校、特別支援学校中学校部の合算 高＝工業（機械） 31) 兵庫県：小、中の募集人員には、それぞれ特との併願（小15、中15）を含む 32) 神戸市：小＝小学校と小学校英語コースの合算。統計は市教委の発表数値による 33) 奈良県：その他＝実習助手。採用予定者数のうち高の商業・家庭には大和高田市立高田商業高校での採用予定者（各1名）を含む 34) 和歌山県：中＝中学校と中高共通の合算 35) 鳥取県：志願者数は併願者を含めた総数。採用予定者数のうち、小には特別選考V「英語力に優れた者を対象とした小学校教諭選考」の別枠5名程度を含む。また、別途障がいのある者を対象とした選考での採用予定者（各校種合計7名程度）がいる。栄養教諭の倍率は採用予定者数を最低人数の1名（仮）にて算出 36) 鳥根県：その他＝第8回国民スポーツ大会（愛称：鳥根かみあり国スポ）競技力向上枠。数値は一般選考試験（他県現職教員、教職経験者対象）に40名が応募している 37) 岡山市：小＝英語枠、小中連携推進枠、特別支援教育推進枠を含む。中＝小中連携推進枠、特別支援教育推進枠を含む 38) 山口市：その他＝障害者を対象とした選考。このほか令和9・10年度採用予定分の特別選考「教職チャレンジサポート特別選考」に16名が応募している 39) 徳島県：費＝小中と県立学校の合算。その他＝身体に障がいのある者を対象とした選考。なお、志願者数とは別に中学校英語志願者で小学校を併願する者が2名、高校各教科の出願者で「高校情報」を併願する者が9名がいる 40) 香川県：志願者数は校種別の人数の合算で併願者を含む 41) 愛媛県：志願者数・採用予定数は前期試験分のみ的人数で、後期試験分（現職教員特別選考）は含まれない。また、採用予定数については障がい者特別選考での採用予定者数（10名程度）を除く（志願者数（3名）は各校種に含む）。栄＝倍率は自治体の発表数値（採用予定者数を3名程度として算出） 42) 高知県：志願者数には障害者特別選考を含む 小・中・高・特の採用予定者数には障害者特別選考を含む 43) 福岡県：小＝一般と英語有資格者の合算。志願者数には関係会場実施分の現職教員特別選考志願者を除く 44) 福岡市：中＝中高枠での採用予定者を含む。また、志願者数・採用予定者数は一般選考のみ的人数で「教職経験特別選考」と「大学進学特別選考」の志願者、併願者および両特別選考での採用予定者数を除く 45) 北九州市：小＝小中一貫枠を含む。採用予定者数には小中一貫枠での10名を含む 46) 長崎県：小・中の志願者数には8月に実施するオンライン受験希望者（小学校・中学校本免許申請者）を含めない暫定値。小の採用予定者数には離職枠（4名程度）と英語専科（10名程度）を含む。中の2026年度の採用予定者数には特別支援教育担当教員（5名程度）を含む 47) 熊本市：その他＝障がいのある者を対象とした特別選考 48) 熊本市：中＝中高共通、高＝高等学校改革に伴う特別選考として募集する「商業」の志願者・採用予定者。小、中高、幼＝一般と特別支援教育推進枠の合算 49) 宮崎県：採用予定者数には、表記人数の他にスポーツ分野に係る特別選考の4名がいる 50) 鹿児島県：その他＝実習助手、寄宿舍指導員の合算。採用予定者数は小学校第2・3希望枠を含んだ発表数値 51) 沖縄県：小・中＝志願者数は10月に実施する給・UI特別選考（本県本務経験者、他県本務経験者）を含めない暫定値。小＝中学校との併願者を含む。採用予定者数は小中の併願者（20名以内）を含んだ数値 52) 東京都：その他＝特別選考（東京教師養成塾生、国際貢献活動経験者の合計） 53) 大阪市：幼小共通・幼＝志願者を合算した場合、採用予定者数に対する倍率は7.5倍となる 54) 大分県：その他＝特別選考（障がい者、社会人、スペシャリスト、他県教諭、元県立正規教諭、教職大学院修了（予定）者、小学校教諭地域枠の合計）

※志願者数の数値は自治体からの発表数値をもとにしたもの。

		小	中	高	特	費	栄	幼	その他	計
滋賀県	志願者数	460	561	397	117	140	19			1,694
	採用予定数	210	140	81	53	13	1			498
	倍率	2.2	4.0	4.9	2.2	10.8	19.0			3.4
京都府 ^{※28}	志願者数	353	406	479	100	98	24		17	1,477
	採用予定数	165	180	135	50	10	若干名		若干名	540
	倍率	2.1	2.3	3.5	2.0	9.8	-			2.7
京都市 ^{※29}	志願者数	492	530	182	126	92	35	小に含む		1,457
	採用予定数	160	180	20	70	10	若干名	若干名	10	450
	倍率	3.1	2.9	9.1	1.8	9.2	-	-		3.2
(大阪府＝別枠:下記参照)										
(大阪府＝別枠:下記参照)										
堺市 ^{※30}	志願者数	319	313	4		58	20			714
	採用予定数	40	45	若干名		3	3			9
	倍率	7.9	7.0	-		19.3	6.7			7.8
豊能地区	志願者数	266	244			29				539
	採用予定数	60	50			若干名				110
	倍率	4.4	4.9			-				4.9
兵庫県 ^{※31}	志願者数	1,404	1,012	1,098	239	300	80			4,133
	採用予定数	415	275	200	80	25	5			1,000
	倍率	3.4	3.7	5.5	3.0	12.0	16.0			4.1
神戸市 ^{※32}	志願者数	766	816		101	166	31	49		1,929
	採用予定数	160	160		60	15	数名	若干名		410
	倍率	4.8	5.1		1.7	11.1	-	-		4.7
奈良県 ^{※33}	志願者数	560	431	331	107	128	28		32	1,617
	採用予定数	155	100	75	40	12	4		3	389
	倍率	3.6	4.3	4.4	2.7	10.7	7.0		10.7	4.2
和歌山県 ^{※34}	志願者数	341	428	63	69	77	7			985
	採用予定数	70	136	26	40	7	1			280
	倍率	4.9	3.1	2.4	1.7	11.0	7.0			3.5
鳥取県 ^{※35}	志願者数	290	233	159	106	88	17			893
	採用予定数	90	50	26	25	8	若干名			199
	倍率	3.2	4.7	6.1	4.2	11.0	17.0			4.5
島根県 ^{※36}	志願者数	323	295	264	38	151	26		1	1,098
	採用予定数	150	140	42	28	10	1		4	375
	倍率	2.2	2.1	6.3	1.4	15.1	26.0		0.3	2.9
岡山県	志願者数	444	418	508	146	147				1,663
	採用予定数	150	100	90	45	5				390
	倍率	3.0	4.2	5.6	3.2	29.4				4.3
岡山市 ^{※37}	志願者数	376	320			70	20			786
	採用予定数	110	55			4	1			170
	倍率	3.4	5.8			17.5	20.0			4.6
広島県・広島市	志願者数	820	799	654	159	273	39			2,744
	採用予定数	340	390	207	115	33	若干名			1,085
	倍率	2.4	2.0	3.2	1.4	8.3	-			2.5
山口県 ^{※38}	志願者数	279	254	243	77	105			4	962
	採用予定数	135	130	80	36	5			12	398
	倍率	2.1	2.0	3.0	2.1	21.0			0.3	2.4
徳島県 ^{※39}	志願者数	470		293		102			0	865
	採用予定数	177		90		3			5	275
	倍率	2.7		3.3		34.0			0.0	3.1
香川県 ^{※40}	志願者数	655		329		155	22			1,161
	採用予定数	237		79		9	2			327
	倍率	2.8		4.2		17.2	11.0			3.6
愛媛県 ^{※41}	志願者数	238	332	330		140	26			1,066
	採用予定数	185	175	105		20	若干名			488
	倍率	1.3	1.9	3.1		7.0	8.7			2.2
高知県 ^{※42}	志願者数	377	331	266	36	87	31			1,128
	採用予定数	100	72	36	14	10	2			234
	倍率	3.8	4.6	7.4	2.6	8.7	15.5			4.8
福岡県 ^{※43}	志願者数	807	811	1118	192	415	45			3,388
	採用予定数	550	340	180	100	25	若干名		15	1,210
	倍率	1.5	2.4	6.2	1.9	16.6	-			2.8
福岡市 ^{※44}	志願者数	608	560	91	160	155	58			1,632
	採用予定数	110	115	15	45	4	2			291
	倍率	5.5	4.9	6.1	3.6	38.8	29.0			5.6
北九州市 ^{※45}	志願者数	263	269		78	68	16			694
	採用予定数	80	47		40	3	若干名			170
	倍率	3.3	5.7		2.0	22.7	-			4.1
佐賀県	志願者数	217	191	210	75	118				811
	採用予定数	150	115	55	34	5				359
	倍率	1.4	1.7	3.8	2.2	23.6				2.3
長崎県 ^{※46}	志願者数	305	301	232	71	171	23			1,104
	採用予定数	220	140	98	35	25	1			519
	倍率	1.4	2.2	2.4	2.0	6.8	23.0			2.1
熊本県 ^{※47}	志願者数	147	172	247	67	101	34		4	772
	採用予定数	140	92	55	56	8	3		8	362
	倍率	1.1	1.9	4.5	1.2	12.6	11.3		0.5	2.1
熊本市 ^{※48}	志願者数	232	233	3		79	23	11		581
	採用予定数	148	102	1		4	1	2		258
	倍率	1.6	2.3	3.0		19.8	23.0	5.5		2.3
(大分県＝別枠:下記参照)										
宮崎県 ^{※49}	志願者数	211	270	289	88	96				954
	採用予定数	200	168	53	32	11				464
	倍率	1.1	1.6	5.5	2.8	8.7				2.1
鹿児島県 ^{※50}	志願者数	318	284	285	73	104	50		43	1,157
	採用予定数	210	150	63	58	35	3		15	534
	倍率	1.5	1.9	4.5	1.3	3.0	16.7		2.9	2.2
沖縄県 ^{※51}	志願者数	493	682	709	157	167				2,208
	採用予定数	250	160	90	25	7				532
	倍率	2.0	4.3	7.9	6.3	23.9				4.2